

令和6年度 松山市教育研修センター研究発表会
～つどう・つながる・つくりだす松山の教育の創造～

まつやま教育研修 センター フェスタ 2025

日時

令和7年2月12日(水)
8:50～16:15

会場

松山市教育研修センター
松山市立東雲小学校
松山市立東中学校

大会主題

一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業の実現を目指して
～自立した学習者が育つ「学び合う学習」の充実～

今年度は、目指す子どもの姿を「自立した学習者」とし、学び合う学習の一層の充実を図ることで、すべての子どもが分かる喜びや共に学ぶ喜びを実感する授業を全市で実現できるよう、御参会の皆様と授業改善について考えていきたいと思っております。是非多くの方々に御意見を頂戴いたしたく御案内申し上げます。

当日の日程

- 8:20～ 受付（センター）
【午前の部】
8:50～ 開会行事・基調提案
授業説明
9:50～ 特別授業・公開授業
11:00～ 研究協議・座談会
12:10～ 昼休憩
※ 実演ブース
(Google、ロイロノート・スクール、
eライブラリ、タブレットドリル)
【午後の部】
13:00～ 分科会
14:30～ 講演・全体講評
16:10～ 閉会行事



公開授業

小学校 9:55~10:40
中学校 9:50~10:40

研究協議

11:00~12:10

国語科 東雲小学校 4年

単元名

「くらしを便利にするために」

～自分の経験と結び付けて
考えたことを伝え合おう～



授業者 **渡部 寛人**

指導助言 愛媛大学
副学長 小助川 元太

教材を見つめ、一人一人の思いや
考えをつなぐ「ファンリテーション」



【松山の授業モデル】		
一人一人が自分の思い、共に学びながら授業で考えを 伝え合える授業活動「ファンリテーション」		
<p>授業のねらい</p> <p>1. 自分自身の経験と結び付けて、考えたことを伝え合おう。</p> <p>2. 相手の考えを聞き取り、自分の考えと結び付けて考えを深めよう。</p>	<p>授業の展開</p> <p>1. 導入</p> <p>2. 本時の展開</p> <p>3. 振り返り</p>	<p>評価</p> <p>1. 授業態度</p> <p>2. 学習成果</p>

外国語科 東中学校 3年

単元名

Unit 6

「Beyond Borders」

Japanese

授業者 **村田 雪絵**

指導助言 愛媛大学教育学部
教授 立松 大祐

新しい学びのカタチ

～自分たちで創る「学びRoad」～

音楽科 東中学校 2年

題材名

創作「俳句に込めた思いを 音楽で表現しよう」



授業者 **森田 真弓**

指導助言 愛媛大学教育学部
教授 井上 洋一

自分の思いを持って、「交流し考えを広げる」創作活動

松山の授業モデルの
具現化を目指して!

特別授業

9:50~10:40

座談会

11:00~12:10

技術・家庭科(家庭分野) 東中学校 2年

題材名:「持続可能な家庭生活」

T1:愛媛大学教育学部

教授 富田 英司

T2:松山市立東中学校

教諭 中岡 祐三子

概念型探究の授業とは!?



分科会

13:00~14:10

I 「ふる松」で広がる俳句の魅力

講師 松山市立子規記念博物館 活性化担当マネージャー 高山 佳子

楽しさ100倍!
高山流俳句術!



II デザインツールCanvaを体験!

実践紹介 松山市立久米小学校 教諭 前田 智裕
担当 教育研修センター指導主事 白石 拓也



Canvaで始める
クリエイティブな学び!
※ PCかタブレット持参になります。

III 先取り!Google Chromebook

講師 Google Education
Customer Success Manager 福家 夏希



NEXT GIGAへ!
Google Classroomを
活用した授業を体験!

IV 自立した学習者が育つ授業のチカラ

実践紹介 松山市立番町小学校 教諭 松浦 道子
松山市立八坂小学校 教諭 河内 雅博
指導助言 愛媛大学教職大学院 教授 一色 芳枝



参加者同士の対話で
広がる授業改革!!

取組発表

オンデマンド配信

「松山の授業モデル」
の実践

【配信期間】 令和7年2月3日(月)~2月28日(金)

- ◆ 小学校 生活科 「主体的な学びを実現する生活科の授業研究
—子どもの思いや願いを生かした町探検の授業実践を通して—
松山市立潮見小学校 教諭 二宮 匠
- ◆ 小学校 特別支援教育 「自己理解を深め、主体的に学ぶ子どもの育成
—「松山の授業モデル」を活用した通級による指導の実践—
松山市立味生第二小学校 教諭 玉井 春菜
- ◆ 中学校 技術・家庭科 (技術分野) 「自ら問いを持ち、学びを調整する生徒の育成
—ICTを取り入れた製品設計の授業実践—
松山市立津田中学校 教諭 窪田 宏輝
- ◆ 中学校 数学科 「つながりを意識した関数指導の実践 —学び合う学習を通して—
松山市立久米中学校 教諭 高智 行志

今日的教育課題へ
の取組

- ◆ SDGs 「食で育むESD」 松山市立日浦小学校 教頭 西河 珠美
- ◆ 教育DX 「ICTで授業改善in小野中」 松山市立小野中学校 教諭 小田 祐太郎

愛媛大学教職大学院生
の研究発表

- ◆ 「生成AIを活用した英語科のプレゼンテーション作成における個別支援に関する研究」
教育実践開発コース M2 佐藤 彰
- ◆ 「公立小学校の通常の学級における包括的性教育の実践研究」
教育実践開発コース M2 岡田 優佳

講演・全体講評

14:30~16:10

「自立した学習者が育つ『学び合う学習』の充実とその方策」

【講師】 岐阜聖徳学園大学教育学部

教授 玉置 崇 氏

<玉置先生のプロフィール>

公立小中学校教諭、中学校校長、県教育委員会主査、教育事務所長などを経て、2012年度から3年間、愛知県小牧市立小牧中学校長。2015年度より岐阜聖徳学園大学教授。文部科学省の各委員も数多く務めている。



参加申込み方法

(1) 申込先 松山市教育委員会 教育研修センター事務所

(2) 申込方法 Google フォームによる申込み

下記の二次元バーコードをPC、スマートフォンで読み取り、お申し込みください。また、下記のURLからもお申し込みいただけます。

参加申込み二次元バーコード

URL



<https://forms.gle/q7TKCt7aMxLa56aT9>

※ 学校長の了承を得てから申込みをお願いします。

申込締切

令和6年12月26日(木)

- ※ 当日、参加していただく公開授業・研究協議及び分科会については、決定次第お知らせします。
- ※ オンデマンド配信のURL、アンケートについては、後日申込みいただいた方に直接お知らせします。
- ※ 状況に応じて、適切な感染症対策をお願いします。
- ※ 松山市内のいずれかの地域で、大規模地震（震度5強以上）が発生した場合及び研究発表会の開始時刻3時間前から研究発表会開始までの間に「警戒レベル4避難指示」以上が発令された場合は中止とします。
- ※ 研究発表会に関する情報については、松山市教育研修センターHPに随時掲載します。
- ※ 申込み後、やむを得ない事情により参加できなくなった場合は、下記担当者に連絡してください。

アクセス

【公共交通機関利用の場合】

〈JR松山駅から〉

・伊予鉄道市内電車環状線

①番(JR松山駅前回り)

JR松山駅前 → 赤十字病院前 下車約200m

〈伊予鉄道松山市駅から〉

・伊予鉄道市内電車環状線

②番(大街道回り)

松山市駅 → 赤十字病院前 下車約200m

【四輪でお越しの場合(市外からの参加者のみ)】

東雲小学校駐車場(運動場)にお停めください。
後日、詳細を送付します。

【二輪でお越しの場合】

センター建物南側にお停めください。

【センター近郊地図】



※ 東雲小学校正門(南側)よりお入りください。正門に入って左手にある教育研修センター1階で受付をお願いします。



問い合わせ先

松山市教育委員会 教育研修センター事務所

〒790-0826 愛媛県松山市文京町2番地1

電話 (089)989-5148

mail: kykenshu@city.matsuyama.ehime.jp

担当 松本 亜由美

吉岡 深雪